

# 仕事の進め方の質を高める 真・報連相集中講座

(株)ユーミック専務取締役 上村幸司（講師） 令和2年7月11日  
（リアル&オンライン開催）  
令和3年2月13日

**NHC** 一般社団法人  
日本報連相センター

**上村 幸司**  
**(うえむら こうじ)**

**座右の銘 (その後)**

**「10年偉大なり 20年畏 (おそ) るべし  
30年にして歴史成る」 鍵山秀三郎氏より  
「金を残すは三流 仕事(事業)を残すは二流  
人を残すは一流」 後藤新平/野村監督より  
「正直に報連相」 糸藤正士氏より  
「見上げてごらん夜の星を」 応援歌として**

**一般社団法人  
日本報連相センター  
(略称：NHC) について  
講師は登録No.252, コンテンツ  
使用許諾得ています**

**「真・報連相のハンドブック」  
「真・報連相のレベル表」**

# 「受講レポートの余白」を活用するコツ

- ① 自己目的を決める
- ② 先頭に書いて常に目に映るように
- ③ 自分に役立つヒント・気づき、その他

キーワードをすべて書き出す

(例：疑問・名言格言・気づきや学び・その他)

ところで・・・  
「受講レポート」の目的は？

# 本講座の目的

- 担当業務の質の向上・成果に役立つ、真・報連相（質の高い仕事の進め方）の基本を「再び」学ぶ
- 自己の「仕事の進め方」の振り返りを「再び」行い、「更なる」スキルアップを目指す
- 参加者同士の「仕事の進め方」の実践事例に学び合う  
～英知の結集と、それらを実践につなげられること～
- 情報の共有化（関心、思いやり等）が深まり、ユーミックが風通しのいい組織風土になるように
- 挨拶、悪い情報ほど早く・正直に報連相できる等の原点回帰と職場展開できるように

# 本講座の3つのルール

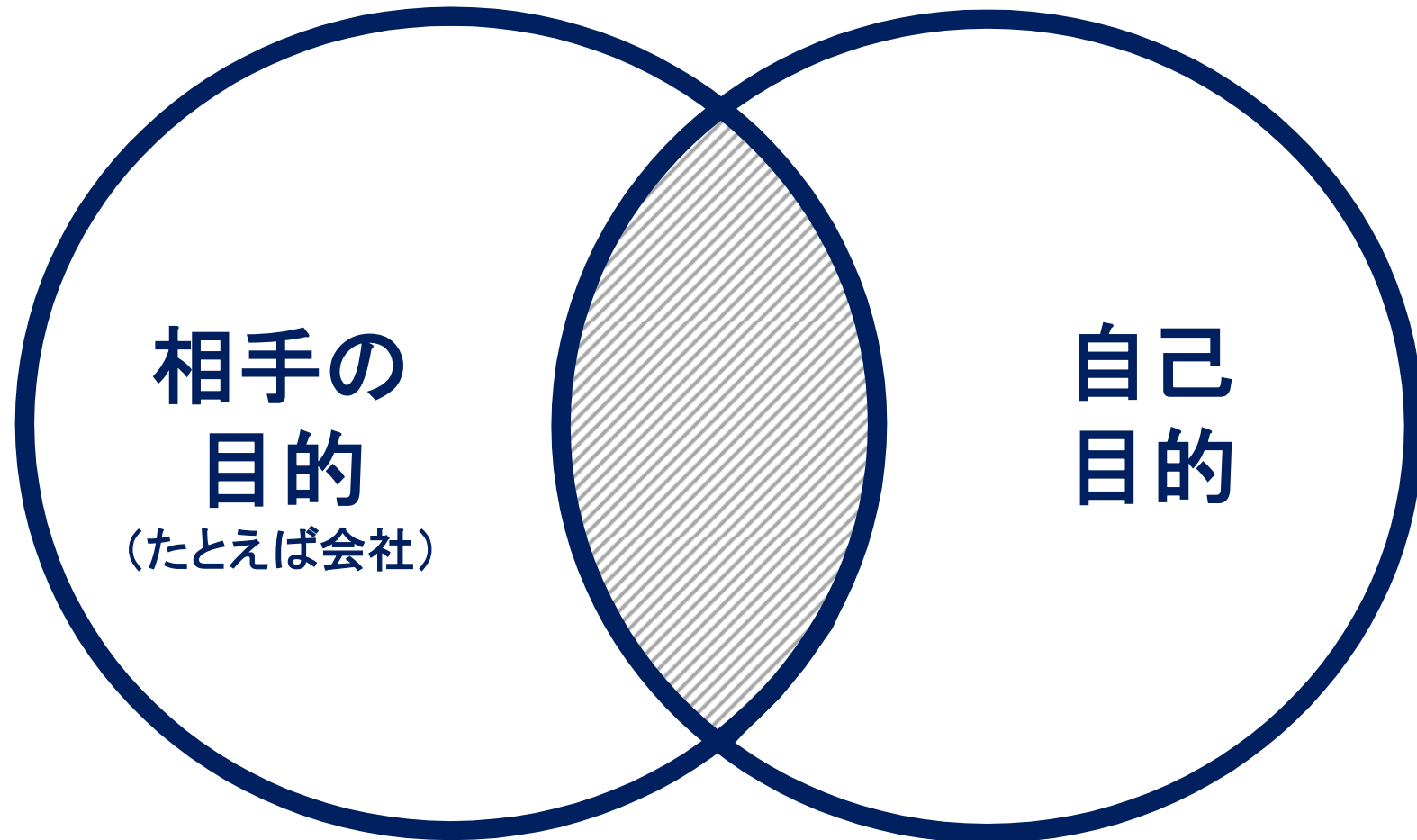
**ATM : 明るく・楽しく・前向きに**

**互恵 : 互いに提供し合いHAPPYに**

**目的思考 : 来たるべき時のために**

**→あなたの受講目的は？**

# 自己目的と相手の目的



※円の重なり合った部分から、「相手が求める」かつ「自立的な」学びや成長、仕事の成果などが得られる。

**目的を明確にすると、  
指向性アンテナがたち、  
ヒントが得られやすくなります**

- ① 「講座の目的」を踏まえた上で、  
あなたがこの講座で期待している  
こと、得て帰りたいことは、どん  
なことですか？**
- ② それが得られると、どんな良い事  
がありますか？**



# 自己目的

〔 ○ ○ ○ ○ 〕 の自己目的

私は、 . . . . .

. . . . .

するために、午前中半日をここで過ごす。

# 「目標」と『目的』の違い

- 目的あつての目標である
- 目標は、目的追及の手段なり
- 目標の適否は目的に照らしてこそ判断できる

この半年間、自身の仕事の進め方を振り返り  
受講レポートに記入を

- (例) 部下からのレスポンスが早くなった
- (例) 報連相しにくい上司と意思疎通できるようになった
- ・ 前回の「明日からの行動計画」等との対比思考  
で考えてみましょう
- ・ あなたの価値観（こだわり、譲れない、大切に  
しているポリシー等）は何ですか？

3分

# 真・報連相の核心

真・報連相は、  
質の高い「仕事の進め方」

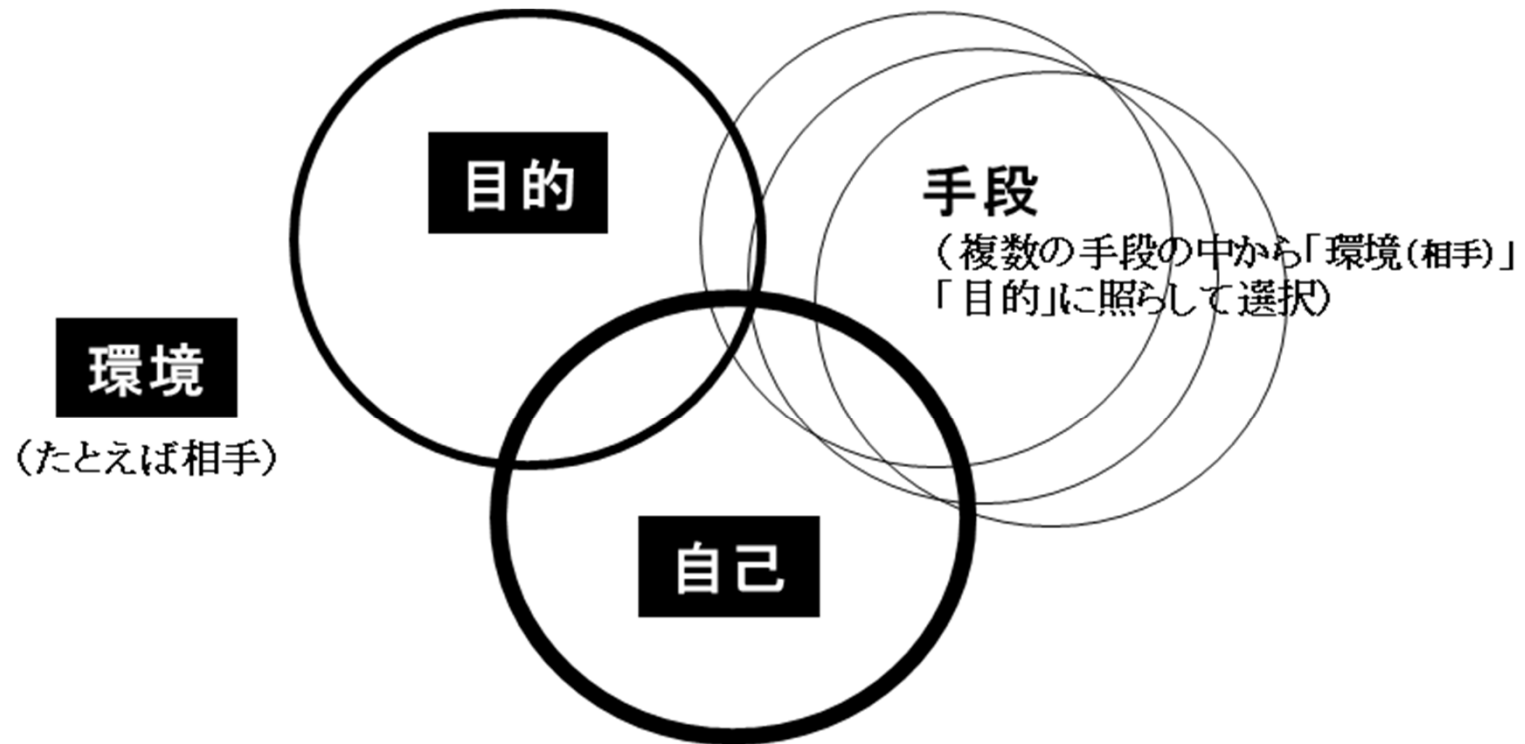
- 3つの視点
- 3つの深度
- 3つの方向

} トリプルスリー

+

- 5段階の「真・報連相のレベル表」

# 3つの視点



# 3つの深度

深度 1	事実情報の共有化	知っている(見た・聞いた・読んだ)	聞く
深度 2	意味(目的)の共有化	わかっている(意味が通じる)	訊く
深度 3	考え方の波長の共有化	心が揃っている(気持ちに通じる) (共感・感動・やる気)	聴く

# 真・報連相のレベル表

別名は、

『仕事の進め方の重要事項の一覧表』

**「レベル表の項目」  
(1～3度) を活用して  
自己の半年間の報連相  
(=仕事の進め方) を  
振り返りましょう**



# 振り返りのポイントは大きく3つ

- この半年間の仕事で、自分なりに意識的に心掛け、取り組めていた項目・・・○
- 大切だと感じたが「実際はできていないなあ」と反省した項目・・・△
- 上司や先輩の報連相で「素晴らしいな、手本になるな」と感じる項目・・・◎

# レベル表で自己の報連相を振り返って

ワークを振り返って、感じたことや気づき・学び・発見などを受講レポートに記入しよう。

●前回は1～2度が範囲だったが、3度のレベルは高いと思いましたが？

●前回はチェック（△印など）した項目は、今回チェックが入りましたか？

もし、疑問や質問があれば、全体で共有化して、みんなで考えてみましょう。

# 3つの方向

**【向き合っていない】**

**相手と誠実に向き合っていない**

**【向き合っている】**

**相手と誠実に向き合っている〔基本姿勢〕**

**【寄り添っている】**

**必要な場合には、相手に誠実に寄り添っている**

# 本日の最大テーマ

1. 挨拶は、なぜ必要ですか？
2. 悪い情報ほど早く報連相するのは、なぜ必要ですか？
3. 正直な報連相は、なぜ必要ですか？

# 自問自答のポイントは3つ

- 3つの視点（目的・自己・環境）で考えてみましょう。
- 3つの深度（聞く・訊く・聴く）で考えてみましょう。
- 3つの方向（向き合っていない・向き合っている・寄り添っている）で考えてみましょう。  
備忘：心理的安全性

## 真・報連相の職場展開について

- ・あなたにとって〇〇は、何のために行いますか？
  - ・あなたはどんな時に〇〇を、行いますか？
  - ・あなたはどんな時に〇〇を、行いませんか？
- 
- ・〇〇を行うことは、あなたやあなたの職場においてどんないいことがありますか？
  - ・〇〇が行われないと、あなたやあなたの職場にどのような問題が発生すると思いますか？
  - ・〇〇について、あなた一人でも実践できることがあるとしたら、どのような取り組みが上げられますか？
  - ・〇〇について、あなたの職場の皆で実践できることがあるとしたら、どのような取り組みが上げられますか？
  - ・〇〇について、今すぐできそうなことはなんですか？もしそれが出来たとして、その次のステップとして出来そうなことはなんですか？

# 私の手作り「報連相レベル表」

## －明日からの行動計画－

(これだけはやる/これだけはやめる 各3項目)

「私が仕事の進め方で明確にしていきたいのは次の3項目です。まず、これだけはやる『1. ○○』『2. ○○』『3. ○○』次に、これだけはやめる『1. ○○』『2. ○○』『3. ○○』以上です」

10分

# 本日の振り返り

「受講レポート」や「明日からの行動計画」の内容をもとに、自分なりの

- 本日の気づき
- これだけはやろう
- これだけはやめよう

を、情報交換しましょう。

以上、熱心な聴講ありがとうございました。